

令和2年9月8日

お客様各位

株式会社プロマーク技術部

## ProScan 製品の自動アップグレードについて

平素は弊社製品をご利用いただき誠にありがとうございます。

先般よりお知らせしてありますように、製品の自動アップグレードを下記のとおり実施する予定となっております。ProScan のアップデート先が弊社検証済み VDF を提供しておりますアップデートサーバ (clamav-latest.promark-inc.com または clamav-XXXXX.promark-inc.com) となっているお客様におかれましては、特に作業をして頂く必要はございませんが、ProScan 管理ツール、ProScan アップデートツールをご利用中のお客様は作業が必要となりますので、添付の手順書をご覧になり、作業を行って頂ければと思います。作業自体はファイルのダウンロードと展開のみの簡単なものになります。

以上、お手数をおかけ致しますが、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 【令和2年9月15日アップグレード製品】

- ・ ProScan for IBM Systems(AIX)
- ・ ProScan for IBM Systems(Linux)
- ・ ProScan for IA Linux EP

#### 【令和2年10月1日アップグレード製品】

- ・ ProScan Enterprise for IBM mainframes

いずれの日も午前10時にアップデート用パッケージの配布を開始いたします。

(10時には準備できているように実際の配布は9:50ごろから行います。)

PSMT,PUM(IUM),PUMWIN をご利用中のお客様は、こちらのアップグレード用パッケージをダウンロードしてセットアップして頂く必要がございますので、添付のドキュメントをご参照ください。

なお、ご不明な点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせ頂ければ幸いです。(メールのみの受付となります support@promark-inc.com)

以上

## 添付資料

### 1. PSMT ご利用中のお客様

#### ①アップグレード用パッケージのダウンロード

以下 URL よりアップグレード用パッケージをダウンロードします。

[https://www.promark-inc.com/dl/PS\\_Upgrade/ClamAV\\_ProScan.zip](https://www.promark-inc.com/dl/PS_Upgrade/ClamAV_ProScan.zip)

#### ②PSMT サーバにファイルをアップロード

PSMT サーバが直接インターネット環境に接続されていない場合には、PC 等でダウンロード後、PSMT サーバにファイルをアップロードします。直接インターネットに接続できる環境の場合には `wget` や `curl` コマンド等でファイルを取得してください。

以下、`/tmp` にファイルを取得したと仮定してご説明させていただきます。

③通常の PSMT での本番用配布マスタに最新 VDF を反映します。自動で行っている場合には、更新されたタイミングで以降の処理を実施します。

④各 ProScan が VDF 更新を行う Web サーバのドキュメントルートでダウンロードしたアップグレード用パッケージの展開を実施します。PSMT のデフォルトでは、以下のパスとなります。

`/var/www/html`

#### 【参考コマンド】

```
cd /var/www/html
```

```
unzip /tmp/ClamAV_ProScan.zip
```

以上で準備完了となります。後は各 ProScan サーバの定期アップデート時にエンジンならびに ProScan モジュールのアップグレードが実施されます。詳細につきましては巻末の詳細仕様を参照ください。

## 2. PUM (旧 IUM) をご利用中のお客様

### ①アップグレード用パッケージのダウンロード (共通です)

以下 URL よりアップグレード用パッケージをダウンロードします。

[https://www.promark-inc.com/dl/PS\\_Upgrade/ClamAV\\_ProScan.zip](https://www.promark-inc.com/dl/PS_Upgrade/ClamAV_ProScan.zip)

### ②PUM サーバにファイルをアップロード

PUM サーバが直接インターネット環境に接続されていない場合には、PC 等でダウンロード後、PUM サーバにファイルをアップロードします。直接インターネットに接続できる環境の場合には `wget` や `curl` コマンド等でファイルを取得してください。

以下、`/tmp` にファイルを取得したと仮定してご説明させていただきます。

### ③PUM サーバ上で通常のリレーリングを実施します。自動で行っている場合には、定期リレーリングの実施後に以降の処理を行ってください。

### ④各 ProScan が VDF 更新を行う Web サーバのドキュメントルートでダウンロードしたアップグレード用パッケージの展開を実施します。PUM のデフォルトでは、以下のパスとなります。

`/var/www/html`

#### 【参考コマンド】

```
cd /var/www/html
```

```
unzip /tmp/ClamAV_ProScan.zip
```

以上で準備完了となります。後は各 ProScan サーバの定期アップデート時にエンジンならびに ProScan モジュールのアップグレードが実施されます。詳細につきましては巻末の詳細仕様を参照ください。

### 3. PUMWIN をご利用中のお客様

①PUMWIN 自体のアップデートが必要となります。新しいインストーラをダウンロードして再インストールを実施してください。

Windows 版 PUM のパッケージは以下の URL よりダウンロード可能です。以下の 2 つのファイルをダウンロードし、**setup.exe** の実行をすることでインストールが可能となります。

<https://www.promark-inc.com/dl/UpdateManager/setup.exe>

<https://www.promark-inc.com/dl/UpdateManager/ProScan%20UpdateManager%20for%20Windows.msi>

詳細につきましては、管理者ガイドを参照ください。

②再インストールが完了しましたら、通常のアップデートの中でアップグレードが実施されます。

③アップグレード完了後はバージョンが正しか確認をお願い致します。

詳細につきましては巻末の詳細仕様を参照ください。

## 自動アップグレード詳細仕様

今回の自動アップグレードは以下のような仕様で処理を行っております。こちらの仕様をご確認の上、お客様環境でのアップグレードの処理確認を行ってください。

1. 通常のアップデートコマンド (`proscanup`) にはアップデートサーバにあるスクリプトをダウンロード実行する機能がございます。アップデートサーバ上の所定のパスにある `post_update.sh` というスクリプトがあればダウンロードを行います。ダウンロードの際にファイルの MD5 値が正しいかどうかを確認し、正しければ有効と判断します。すでにダウンロードしたスクリプトがあれば、ダウンロードは行われません。

2. スクリプトをダウンロードした初回のみ、ProScan 設定ファイルの `ReloadApplicatio` パラメータが "yes" となっていれば、そのスクリプトを実行します。ダウンロードを実施しなかった場合にはこの処理は行われませんので、`ReloadApplicatio` パラメータが "no" となっている場合には、"yes" に変更しても 2 回目のアップデートでは実行されません。この場合には、再度、ダウンロードをさせるために `/opt/proscan/bin/post_update.sh` を削除してからアップデートを実施することで、再実行されます。

3. `post_update.sh` では、現状のエンジンバージョンを確認し、0.101.5 以前のものを使用している場合のみ、アップグレードを実施します。そのため一度アップグレードした後に `post_install.sh` を実行してもアップグレード処理は行われません。

4. `post_update.sh` では、エンジンバージョンが低い場合にアップグレード処理が実行されます。アップグレード処理としては ProScan の正規パッケージ (公開中の最新パッケージ) をプラットフォームに合わせてダウンロードし、パッケージ内のインストーラを利用してアップグレードを実施します。通常のアップグレード手順と同じ手順を踏んで実施することになります。もし、アップグレード処理中にエラーが発生した場合には、元の環境のままになります。その場合、再度、`post_update.sh` を実行することでアップグレード処理を再実行することができますが、その場合には、ダウンロードしたパッケージファイルがあればそれをそのまま利用します。

5. アップグレード処理には `/usr/lib` の空き容量が 700MB ほど必要となります。(空き容量が少ない場合には、アップグレード処理は実施されません。) ダウンロードするパッケージファイルは 200MB ほどになりますので、ネットワーク環境によっては、処理に時間がかかる場合があります。また、管理ツールなどを利用している場合には、一度に多くのアップグレードを実施しますと、ネットワーク負荷、アップデートサーバの負荷増大を招きますので、スケジューリングなどの処置をお願い致します。

また、パッケージのダウンロードに時間がかかり、アップデートコマンドのタイムアウトに引っかかってしまった場合には、手動にて `post_update.sh` を実行することで、アップグレードが完了します。

## 6. AIX 上でアップデート時にアップグレードされた場合の処理結果は以下の通りです。

```
# /opt/proscan/bin/proscanup -V
ProScan Updater starting...
ProScan Updater Ver.6.0.6.5
All Rights Reserved, Copyright (C) 2003-2018 Promark Inc.
License check OK
Trying update from server http://update-test.promark-inc.com/ibm/power/PSHB06.lst
Downloading file PSHB06.lst, Please wait...
Success: Get Update list(PSHB06.lst)
Downloading Post-update file, Please wait...
Success: Get post update file [md5sum df2912468259530bc0613098f90a8393]
ClamAV update ....
command: /opt/proscan/bin/proscan_avupdate.sh --update-host=update-test.promark-inc.com --update-port=80
output...
-----
Updating, please wait...

current version(0010000) is latest version
Current working dir is /usr/lib/clamav
Max retries == 3
ClamAV update process started at Mon Sep 7 11:51:17 2020
Using IPv6 aware code
If-Modified-Since: Mon, 25 Nov 2019 13:56:15 GMT
Reading CVD header (main.cvd): Connected to update-test.promark-inc.com (IP: 61.213.89.88, PORT: 80).
Trying to retrieve CVD header of http://update-test.promark-inc.com:80/main.cvd
OK (IMS)
main.cvd is up to date (version: 59, sigs: 4564902, f-level: 60, builder: sigmgr)
If-Modified-Since: Mon, 31 Aug 2020 13:26:49 GMT
Reading CVD header (daily.cvd): Connected to update-test.promark-inc.com (IP: 61.213.89.88, PORT: 80).
Trying to retrieve CVD header of http://update-test.promark-inc.com:80/daily.cvd
OK (IMS)
daily.cvd is up to date (version: 25916, sigs: 4150779, f-level: 63, builder: raynman)
If-Modified-Since: Thu, 19 Sep 2019 16:12:33 GMT
Reading CVD header (bytecode.cvd): Connected to update-test.promark-inc.com (IP: 61.213.89.88, PORT: 80).
Trying to retrieve CVD header of http://update-test.promark-inc.com:80/bytecode.cvd
OK (IMS)
bytecode.cvd is up to date (version: 331, sigs: 94, f-level: 63, builder: anvilleg)

Nothing to Database update
-----
ClamAV update successfully

post_update.sh executing...
-----
Upgrading, please wait...
found engine installer
found new engine version (0010105 > 0010000)
--2020-09-07 11:51:19-- http://update-test.promark-inc.com/ibm/packages/proscan-ibm-aix-6.0.6.9.ppc.tar.gz
Resolving update-test.promark-inc.com... 61.213.89.88
Connecting to update-test.promark-inc.com|61.213.89.88|:80... connected.
HTTP request sent, awaiting response... 200 OK
Length: 209043445 (199M) [application/x-gzip]
Saving to: 'proscan-ibm-aix-6.0.6.9.ppc.tar.gz'

proscan-ibm-aix-6.0.6.9.ppc.tar 100%[=====] 199.36M
814KB/s in 4m 16s

2020-09-07 11:55:35 (798 KB/s) - 'proscan-ibm-aix-6.0.6.9.ppc.tar.gz' saved [209043445/209043445]

new engine download ...
package file download complete
extract package ...
./ProScan_for_IBM_AIX/
./ProScan_for_IBM_AIX/CHANGE
./ProScan_for_IBM_AIX/INSTALL
./ProScan_for_IBM_AIX/LICENSE
./ProScan_for_IBM_AIX/README
./ProScan_for_IBM_AIX/auto_install.sh
./ProScan_for_IBM_AIX/bin_6.0.6.9/
./ProScan_for_IBM_AIX/bin_6.0.6.9/licenseviewer
./ProScan_for_IBM_AIX/bin_6.0.6.9/proscan
./ProScan_for_IBM_AIX/bin_6.0.6.9/proscan_avupdate.sh
./ProScan_for_IBM_AIX/bin_6.0.6.9/proscanfs
./ProScan_for_IBM_AIX/bin_6.0.6.9/proscanlm
./ProScan_for_IBM_AIX/bin_6.0.6.9/proscanms
./ProScan_for_IBM_AIX/bin_6.0.6.9/proscanup
```

```

./ProScan_for_IBM_AIX/bin_6.0.6.9/qmail-queue
./ProScan_for_IBM_AIX/bin_6.0.6.9/userdbadm
./ProScan_for_IBM_AIX/clamav/
./ProScan_for_IBM_AIX/clamav/clamav-0.101.5.tar.gz
./ProScan_for_IBM_AIX/clamav_version.txt
./ProScan_for_IBM_AIX/clamd.conf
./ProScan_for_IBM_AIX/contrib/
./ProScan_for_IBM_AIX/contrib/clamavtest
./ProScan_for_IBM_AIX/contrib/proscan
./ProScan_for_IBM_AIX/contrib/proscancheck
./ProScan_for_IBM_AIX/contrib/proscanupdate.sh
./ProScan_for_IBM_AIX/contrib/rotate_log.sh
./ProScan_for_IBM_AIX/etc/
./ProScan_for_IBM_AIX/etc/proscan.conf
./ProScan_for_IBM_AIX/etc/proscan_minmum.conf
./ProScan_for_IBM_AIX/filescan.conf
./ProScan_for_IBM_AIX/filescan.key
./ProScan_for_IBM_AIX/lib.tar.gz
./ProScan_for_IBM_AIX/milter.conf
./ProScan_for_IBM_AIX/postfix.conf
./ProScan_for_IBM_AIX/qmail.conf
./ProScan_for_IBM_AIX/sendmail.conf
./ProScan_for_IBM_AIX/template/
./ProScan_for_IBM_AIX/template/japanese/
./ProScan_for_IBM_AIX/template/japanese/error_notify_sample
./ProScan_for_IBM_AIX/template/japanese/infected_notify_sample
./ProScan_for_IBM_AIX/template/japanese/notify_sample
./ProScan_for_IBM_AIX/template/japanese/protected_notify_sample
./ProScan_for_IBM_AIX/template/japanese/spamnotify_sample
./ProScan_for_IBM_AIX/uninstall.sh
./ProScan_for_IBM_AIX/vdf.tar.gz
package extract complete
upgrade package ...

*** ProScan for IBM Power systems(AIX) 6.0.6 Installer started.
*** Installer version 2.6.1.0, Copyright (C) Promark Inc. 2004-2020

ClamAV upgrad...
-n New ClamAV(0010105) install ...
done
New ClamAV install complete
cp: /opt/proscan/bin/proscanup: Text file busy
upgrade successful
/opt/proscan/bin/proscanup reinstall successful
ProScan upgrade complete
delete upgrade package file
-----
post_update.sh execute successfully

```

通常のアップデートでは、5分でタイムアウトするようになっているため、環境によってはアップグレード実行中にタイムアウトする可能性がございます。ネットワーク環境が弱い場合には、タイムアウト値を増やしておくことをお勧めいたします。

ProScan の設定ファイル (/etc/opt/proscan/proscan.conf) の[update.options]セクションの CommandTimeout パラメータに 600 等の最大処理時間を秒数で指定してください。処理時間が予測できない場合にはあらかじめ大きな値を設定しておくことをお勧めいたします。

post\_update.sh を実行した結果は” post\_update.sh executing...”以降の部分となります。

## 7. バージョン確認コマンド

アップグレード後は、エンジンならびにモジュールのバージョンを確認することで正しくアップグレードが完了したか確認できます。バージョンが更新されていない場合には、アップグレードに失敗しておりますので、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

### 【ClamAV エンジンバージョン確認】

```
/usr/lib/clamav/clamd -V
```

```
ClamAV 0.101.5/25916/Mon Aug 31 09:26:49 2020
```

### 【ProScan バージョン確認】 ※AIX 版での例

```
/opt/proscan/bin/proscan -v
```

```
ProScan for IBM Power Systems(AIX) Ver.6.0.6.9 Build:Feb 13 2020 05:58:28
```

```
All Rights Reserved, Copyright(C) 2003-2020 Promark Inc.
```

以上